

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 191 2014.8.6 連絡先 402-1622 >

平和の申し子たちへ！泣きながら抵抗を始めよう

毎日新聞 2014年07月10日 東京夕刊に掲載された、集団的自衛権行使容認が閣議決定された7月1日、毎日新聞からの依頼によりなかにし礼さんが書いた詩の全文です「自由に使い、多くの人に届けて下さい」（毎日新聞8月4日付）とありましたので、ご紹介します。

平和の申し子たちへ！
泣きながら抵抗を始めよう

二〇一四年七月一日火曜日
集団的自衛権が閣議決定された
この日 日本の誇るべき
たった一つの宝物
平和憲法は粉碎された
つまり君たち若者もまた
圧殺されたのである
こんな憲法違反にたいして
最高裁はなんの文句も言わない
かくして君たちの日本は
その長い歴史の中の
どんな時代よりも禍々(まがまが)しい
暗黒時代へともどっていく
そしてまたあの
醜悪と愚劣 残酷と恐怖の
戦争が始まるだろう
ああ、若き友たちよ！
巨大な歯車がひとたびぐらっと
回りはじめたら最後
君もその中に巻き込まれる
いやがおうでも巻き込まれる

しかし君に戦う理由などあるのか
国のため？ 大義のため？
そんなもののために
君は銃で人を狙えるのか
君は銃剣で人を刺せるのか
君は人々の上に爆弾を落とせるのか
若き友たちよ！
君は戦場に行ってはならない
なぜなら君は戦争にむいてないからだ
世界史上類例のない
六十九年間も平和がつづいた
理想の国に生まれたんだもの
平和しか知らないんだ
平和の申し子なんだ
平和こそが君の故郷であり
生活であり存在理由なんだ
平和ばけ？なんとでも言わしておけ
戦争なんか真っ平ごめんだ
人殺しどころか喧嘩(けんか)もしたく
ない
たとえ国家といえども
俺の人生にかまわないでくれ
俺は臆病なんだ
俺は弱虫なんだ (裏へ続きます)

余りに悲しいので、悲しい出来事が多いです。



みち子のひとりごと くま

ある日のテレビで見た出た映像です。どこかの動物園の熊舎で、周囲の堀でおぼれていたカラスを、熊が手で拾い上げ、口でくわえて地面におろす。ああ、カラスの運命もこれまで！と思いましたが、その後熊はカラスに対し知らん顔。カラスはといえば、バタバタしていたけれどしばらくしてすつくと立ち上がり、熊のほうをじつと見ている。熊はといえば相変わらず熊は背中を向けて知らん顔。私が見たのはここまででした。凶暴と思われていたカラスの命を助けた！映像には熊の食事。無用の殺生はしない自然の摂理。この地球上で一番凶暴で、凶悪な生き物は「ヒト」かもしれませぬ。どうして「ヒト」は「ヒト」を殺すのか。悲しい出来事が多いです。

こんにちは加藤なおとです



社会問題と直面して

高度成長期の日本の
画版3部作を観た。
き、学校の講堂で映

これには特別の感慨
がある。18歳のと

されたという。私は
朝鮮人差別を扱っ

て放映が途中で中止

されたという。私は

にインパクトを与えるか？

現代版「若者たち」は多感な若者の心

らく無いと感じる。人気俳優が演じる

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

あ。あの感動を越えるのは今後もおそ

自分を重ねながら、胸が熱くなつたな

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

くのに大事なものは、それでも「また陽

ンが焼きついていて。人間、生きてい

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

れてたまるか」主人公の三郎が束の千

主人公兄弟らがぶつかり苦悩葛藤する。

「金、金、金、人間こんなもんで縛ら

てたまるか」主人公の三郎が束の千

円札を引きちぎり火にくべてしまっシー

ンが焼きついていて。人間、生きてい

くのに大事なものは、それでも「また陽

が昇るとき「前を向いて歩き始める。

自分重ねながら、胸が熱くなつたな

原水爆禁止世界大会開催

今年8月4日、原水爆禁止2014世界大会・広島開会総会が開かれ、海外代表を含め全国から6500人が参加。和歌山県からも小学生・高校生を含む34名が参加しました。全国各地で行動する人たちの発言や被爆者からの「あきらめてはなりません」との訴え、各国の海外代表の発言があり、核兵器廃絶の大波を作り出そうと決意が語り合われました。また、松井一美広島市長がメッセージを寄せました。そのメッセージをご紹介します。

「原爆は、非人道兵器の極みであり、絶対悪です。核兵器のない平和な世界を築くために、多くの人々に被爆の実相や被爆者の体験や平和への思いを共有していただく必要があります。

平和首長会議は、来年4月のNPT（核不拡散条約）再検討会議に向け、6200を超える加盟都市を通じて、被爆の実相を原点とした広島・長崎のメッセージを、世界中にいきわたらせたいと考えます。そして、核兵器禁止条約の締結につなげたいと思います。」



(8月5日付しんぶん赤旗より)

俺は卑怯者(ひきょうもの)? そうかもしれない
しかし俺は平和が好きなんだ
それのどこが悪い?
弱くあることも
勇気のいることなんだぜ
そう言って胸をはれば
なにか清々(すがすが)しい風が吹くじゃないか
怖(おそ)れるものはなにもない
愛する平和の申し子たちよ
この世に生まれ出た時

君は命の歓喜の産声をあげた
君の命よりも大切なものはない
生き抜かなければならない
死んではならない
が 殺してもいけない
だから今こそ!
もっともか弱きものとして
産声をあげる赤児のように
泣きながら抵抗を始めよう
泣きながら抵抗をしつづけるのだ
泣くことを一生やめてはならない
平和のために!